

## 文理科 2 年生

### 英語表現 (2 単位) Vison Quest advanced

#### Lesson 2 How did you get interested in Japan?

標準学習時間 50分 (全体計画 50分×3)

## 第 3 時間目

### Today's Goal

- 1 SVOC の文型の確認学習+演習を通して、その知識を 100% 近くに高める。
- 2 【自動詞】と【他動詞】に復習できる絶好のチャンスを逃さない。

### 1 【文法事項】の確認をしよう!

教科書は p. 12 です。時間にメリハリをつけることも大切です。【例文】と【解説】を突き合わせながら、【10分間限定】で確認する。10分後に、【小テストスタート】くらいの勢いも大切!

### 2 目標を定める! 【できる】へ!

教科書は p. 13 です。

- (1) 【英語表現専用ノート】に答えをしっかりと書くこと。
- (2) 全ての問題・・・ノートに【英文全体】を書く。  
※【指示文】と【日本語訳】は書き写す必要はない。【問題番号】を書く。
- (3) 問題全体をザッと眺めて、【あなた】の【目標時間】を決める。  
( ) 15分 ( ) 20分 ( ) 25分

#### 大切なこと

- × 教科書の左ページを見ながら解く
  - 【コタエ】を【ミナガラ】?
  - ことばの【運用力】はついていない
- 【復習したポイント】を【使えるか?】という視点が大切



### 3 解く! ホントに 【できる】へ



On your mark. Ready. Go!



# 4 答えの確認と復習をしよう!

1 ( )内の語句を並べかえて、英文を完成させなさい。A B

- Please ( cat / Mimi / call / this ).      2. ( door / open / leave / don't / the ).  
 (S) call this cat Mimi.      Don't leave the door open.
- ( made / good result / proud / him / the ).      4. There ( in / various / are / the zoo / animals ).  
The good result made him proud.      are various animals / in the zoo.
- ( from / secret / we / our promise / kept ) our classmates.  
We kept our promise secret / from ~.
- There ( much / in / the cabinet / isn't / space ).  
isn't much space / in the cabinet.

3. make O C の文は、無生物が S になることが多い

2 ( )内の語句を並べかえて英文を完成させ、下線部の動詞が自動詞か他動詞かを答えなさい。C D

- ( look / you / at / disappointed ) the score.      [ 自 動詞 ]  
You look disappointed / at the score.      S=C look (形) ~に見える
- ( the problems / of / we / our team / discussed ).      [ 他 動詞 ]  
We discussed the problems of our team.      X discuss about ~
- ( my teacher / to / about / talked / I ) my problem.      [ 自 動詞 ]  
I talked / to my teacher / about my problem.      talk to (人)
- ( made / rude behavior / angry / me / his ).      [ 他 動詞 ]  
His rude behavior made me angry.      O=C rude ↔ polite
- ( a greeting card / my host mother / I / sent ).      [ 他 動詞 ]  
I sent my host mother a greeting card.      O≠O send (人) (物) send (物) to (人)

3 日本語に合うように、下線部に適切な語句を補いなさい。D

- ニックは自分のばかげた間違いを謝った。 Nick apologized for his silly mistake.
- この暑さには我慢できない。 I can't stand this heat.      ④ apologize for ~  
 ④ stand ~ 「~を我慢する」 of, bear, endure, put up with company ④ run ~ 「~を経営する」
- ブラウン一族は石油会社を経営している。 The Brown family runs an oil.
- 昨年は野菜の価格が上昇した。 The price of vegetables rose (went up) last year.
- リサは手を挙げて、その質問に答えた。 Lisa raised her hand and answered the question.

④ rise - rose - risen 「⑤が上がる」 hand → cf. ④ lie - ( ) ( )  
 ④ raise - raised - raised 「~を上げる」 → cf. ④ lay - ( ) ( )

4 次の日本語を英語に直しなさい。総合

- “Yes. I talked to [with] many people.”
- “Were there many people / at the party / yesterday?”  
 V S M M
  - I Painted the kitchen wall white. [ the wall of the kitchen ]  
 S V O=C
  - My grandmother married my grandfather / when she was nineteen (years old).  
 S V O → 副詞節 → I found the book difficult.
  - I found her advice very useful.      ⑥too 読んだ時はこの本は難しかった  
 S V O=C
  - I object / to smoking here. / I oppose smoking ~. / I am / against smoking ~.  
 S V ④ + ~ing S V O S V ④ + ~ing

X marry with  
 @ marry (人)

## 5 【自動詞】と【他動詞】の違いをまとめよう！

教科書の p. 12 にまとめている表現の【ポイント】をしっかりと整理して『=自分のものにしよう」と必死に取り組んで』, その結果として p. 13 の演習については, 【自分でしっかりと考え, コトバの運用力】を高めることができた実感がわいているでしょうか？

これで, 【英語表現】の L. 2 は全て終了します。

授業では, この 3 時間分の学習の【確認テスト】を行います。

なお, 【自動詞】と【他動詞】の違いに関して【曖昧さ】が残っている人は, 次のまとめを【英語表現専用ノート】に書き写して, 知識の整理に努めること。

### ●自動詞と他動詞

#### (1) 自動詞

後ろに目的語がこない動詞。補語や修飾語は続く。

- ・ All the people laughed. [SV] (みんなが笑った。)
- ・ He looks young. [SVC] (彼は若く見える。)

#### (2) 他動詞

後ろに目的語がくる動詞 (= 他の何か[誰か]に働きかける動詞)。

- ・ She showed me the picture. [SVOO] (彼女は私にその写真を見せてくれた。)

### ●discuss A チーム!・・・他動詞と自動詞で誤りやすい動詞

- ・ The students discussed the future of Japan. (生徒達は日本の将来について議論した。)

discuss は自動詞ではなく (他動詞) である。だから直接 (目的語) を取ることが出来る。「～について」だけにつられて discuss about A とするのは誤用である。discuss A=talk about A となる。

#### 〈自動詞と間違えやすい注意すべき他動詞〉

marry 人「人と結婚する, discuss A「Aについて議論する」, approach A「Aに近づく」, reach A「Aに届く」, resemble 人「人と似ている」, enter A「Aに入る」, obey A「Aに従う」, answer A「Aに答える」, attend A「Aに出席する」など。

- ・ She graduated from Kasukabe J.H.S. (彼女は春日部中学校を卒業した。)

graduate は他動詞ではなく (自動詞) である。だから直接 (目的語) を取ることが出来ない。「～を」だけにつられ graduate A とするのは誤用である。出身等を表す【前置詞】の from の助けが必要である。

#### 〈他動詞と間違えやすい注意すべき自動詞〉

graduate (from) A「Aを卒業する」, apologize (to A) (for) B「(Aに) Bのことで謝る」, complain (to A) (of) B「(Aに) Bについて文句を言う」など

### ●lay? lie? lying?・・・【横たえる】は日本語が難しくないですか？

意味	原形	過去形	過去分詞	現在分詞
Sが横になる【自】	lie	lay	lain	lying
SがOを横にする【他】	lay	laid	laid	laying
うそをつく	lie	lied	lied	lying

※【2つの lay】の意識を! 【他動詞】は pay-paid-paid と同じ! 【うそをつく】は die-died-died と同じ!